佐藤 株式会社

当事者意識を持たせて、自発的な行動を促す伝え方と仕組み

◆ 健康経営に取り組み始めたきっかけとは？

約15年前、私が博多社会保険委員会幹事会の幹事を務め始めて他社の委員の方と交流するうちに、各社の健康への取り組みを知って意識が高まっていきました。それ以来、社内の仕組みづくりに活用できないかと制度について勉強したり、保健師の方と懇意になって様々な提案を受けては実行するなどして、取り組みを進めています。健康に関する情報の大切さは、実担当になってこそ噛みしめられるものです。ただ皆さんにチラシを配るだけでは内容は入っていきませんので、もっと良い方法がないかと模索する日々です。

◆ 取り組みの内容とは？

当社の特徴的な取り組みとして、会社負担での全従業員がん保険加入が挙げられます。また毎年行われる決起大会では、設定したテーマに沿って専門家の方から健康や保険の重要性を伝えてもらうセミナーの時間を設けており、以前は多かった喫煙者も年々減ってきました。さらにボウリング大会や他社を巻き込んでのスポーツイベント、ソフトボール大会も定期的に開催しているほか、有志はマラソン大会に参加しています。当社はスポーツマンの割合が高く、そういった話題が盛り上がるのは良いことですね。スポーツジムを利用する従業員も多いのですが、当社は「福利厚生倶楽部」に加盟しており、スポーツジムや宿泊施設が格安で利用できるような環境を整えています。私を含め多くの従業員が利用していますよ。ふと思い立ってジムに行ったり、宿泊旅行でリフレッシュするのも大切な健康づくりの一貫ですから、こちらも健康経営の取り組みのひとつだといえます。

フォレストアドベンチャー

ソフトボール大会

市民マラソン

事業主・担当者からのメッセージ

取締役 総務経理部長　大籠浩次郎様

例えば車のメンテナンスは、定期的に多額のお金をかけて行います。修理ができる車でさえそうなのに、修理ができない人間のメンテナンスをおろそかにする理由はありません。しかし当事者意識はなかなか持ちにくいものです。関心のない人に健康を「自分ごと化」させるには、そこにメリットを感じてもらうことが1番でしょう。担当者はメリットの伝え方を工夫し考え続ける必要があります。会社としても、新規採用者の確保や従業員のモチベーション向上というメリットに繋がるので、健康経営はとても重要です。今は健康アプリなど便利なツールがたくさんありますから、新しいものも活用して盛り上げていきたいと思っています。

企業DATA

名　　称：佐藤 株式会社
事 業 主 名：代表取締役 佐藤栄治
業　　種：内装資材卸業
所 在 地：福岡市博多区那珂4-26-28
連 絡 先：TEL.092-461-0141
設　　立：昭和34年7月
従 業 員 数：157名（令和2年9月末現在）